

特定個人情報保護基本方針

平成30年4月1日
社会福祉法人つゆくさ

第1 基本方針

社会福祉法人つゆくさは、特定個人情報への不正アクセス並びに特定個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するため、役員及び職員が遵守すべき行動基準として本方針を定め、その遵守の徹底を図り適切に運用する。

第2 法人の取組み

- 1 役員及び職員は、特定個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の関連する規範を遵守する。
- 2 特定個人情報保護マネジメント及び運用に関する責任体制を整備し、維持する。
- 3 役員及び職員に対して、特定個人情報保護に関する教育を定期的実施する。
- 4 内部監査責任者を選任し、定期的に特定個人情報保護の取組状況を監査する。

第3 特定個人情報の取扱い

- 1 特定個人情報の取得又は利用は、事業の範囲内で行うことを明確に定め、特定個人情報の提供もその目的に限定し、適切に取り扱うための措置を講ずる。
- 2 特定個人情報への不正アクセス並びに特定個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等のリスクに対して、必要かつ適切な安全対策及び予防・是正措置を確実に実施する。
- 3 本人からの当該特定個人情報の開示、訂正、削除、利用停止等の要請及び苦情や相談に対して遅滞なく対応する。
- 4 特定個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合には、十分な特定個人情報保護対策を実施している者を選定し、適切な措置を講ずる。

第4 特定個人情報の利用制限

取得した特定個人情報は、あらかじめ明示した取得目的の範囲内で利用することとし、法令で定める場合その他特別な理由のある場合を除き、原則として本人の許可なく第三者に特定個人情報を開示・提供することはありません。

第5 特定個人情報の管理

取得した特定個人情報は、外部からの不正アクセス等による漏えい、改ざん、滅失又はき損等の危険を防止するために必要かつ適切な安全対策を講じ厳重に管理します。また、保有する必要のなくなった特定個人情報については、速やかに廃棄または消去します。